

ピアサポーター養成講座2025秋

受講生募集

11/4(火)10:30開講.11/11(火).11/18(火).11/25(火)

親の会や患者会などの、いわゆるセルフヘルプグループは、当事者たちの立場からさまざまな支援活動を行ってききましたが、病気や障害の種別を超えた活動として始まったものがピアサポートによる親支援です。

ピア(peer)とは英語で「なかま」という意であり体験的知識に根ざした共感をベースとしたピアサポーターが、支援を必要とする人たちの話を傾聴し、悲壮感、孤独感や閉塞感、ときには罪悪感からの解放のプロセスに寄り添い、その親が自らの問題を解決するための力を持つこと、つまり親のエンパワーメントを支えることがその目的です。

難病のこども支援全国ネットワークでは、これまでの20年間にわたって4ヶ所の子ども病院でピアサポート活動を実施してきました。そこで培ったノウハウを活かし、こうした活動を全国各地に広げるためにピアサポーター養成講座を開設しています。

この養成講座は、相談現場における援助技術の習得のみならず、難病や障害のある子どもとその家族への理解、活動の意義や心構え、ピアサポーターとの意見交換など総合的かつ実践的な内容の講座となっています。

講義と演習

11/4(火)、11/11(火)
11/18(火)、11/25(火)

講義と演習の場所

難病のこども支援
全国ネットワーク研修室

受講料

5,000円

定員

12 名

実習 4回

国立成育医療研究センター

(東京都世田谷区)

神奈川県立こども医療センター

(神奈川県横浜市)

東京都立小児総合医療センター

(東京都府中市)

埼玉県立小児医療センター

(埼玉県さいたま市)

※実施日は個別に調整

講師

横田 雅史

(院内学級の会 会長)

諏訪 茂樹

(東京女子医科大学看護学部准教授)

赫多 久美子

(難病のこども支援全国ネットワーク 運営委員)

井合 瑞江

(神奈川県立こども医療センター 元重症心身障害児施設長)

佐藤 睦子

(武蔵野大学看護学部准教授) 他 敬称略

認定NPO法人

難病のこども支援全国ネットワーク

〒113-0033

東京都文京区本郷1-15-4文京尚学ビル

Tel:03-5840-5972 Fax:03-5840-5974

当会が実施するピアサポート
活動への参加を希望する場合は、
本講座の終了後に改めて
ご応募いただきます。



認定NPO法人
難病のこども支援全国ネットワーク

ピアサポーター養成講座2025秋 カリキュラム

11/4
(火)

10:30～10:40	開講式・オリエンテーション	本田 睦子
10:40～12:00	難病ネットとピアサポート活動への理解を深める	本田 睦子
13:00～16:10	演習 『出会い』から学びあえるもの	横田 雅史
16:10～16:30	本日のまとめ	本田 睦子

11/11
(火)

10:30～12:00	ピアサポート活動の心構え	下村 美紀
13:00～14:30	きょうだい支援	井上 るみ子
14:40～16:10	電話相談室と自立支援員の事例から学ぶ	檜垣 君子 本田 睦子
16:10～16:30	本日のまとめ	本田 睦子

11/18
(火)

10:30～12:00	ボランティア活動の意義	赫多 久美子
13:00～14:30	講義 相互支援のためのコミュニケーションスキル	諏訪 茂樹
14:40～16:10	演習 相互支援のためのコミュニケーションスキル	諏訪 茂樹
16:10～16:30	本日のまとめ	本田 睦子

11/25
(火)

10:30～12:00	難病や障害のある子どもと家族の理解と支援	佐藤 睦子
13:00～14:30	ピアサポーターから、活動を通して学んだこと	下村 美紀 ピアサポーター
14:40～16:10	小児医療の中でのピアサポート活動の意義	井合 瑞江
16:10～16:30	本日のまとめ	本田 睦子

実習

下記活動先にて計4回行なって頂きます。

国立成育医療研究センター (東京都世田谷区)
神奈川県立こども医療センター (横浜市南区)
東京都立小児総合医療センター (東京都府中市)
埼玉県立小児医療センター (埼玉県さいたま市)

修了式

養成講座を受講後、
実習を終了された方に、
修了式にて修了証を
お渡しいたします。